

ブラジル、日本、中国の独禁法制度及び実務の最新発展

アジェンダー

一 会議時間：2012年5月19日（日曜日）14:00～18:30

二 会議場所：中国人民大学明德法学楼 601 国際報告庁

三 主催者：

主催：中国人民大学法学院（経済法学研究中心、競争法研究所、アジアパシフィック法学研究院）、中国人民大学産業経済競争政策研究中心

共催：GBL 研究所

四 テーマ：

- 1、 ブラジル、日本、中国の独禁法制度及び実務の最新発展
- 2、 中国経営者集中申告制度及び実務の最新発展

五 スケジュール：

13:30～14:00 参加届出

14:00～14:20 開幕式

挨拶

● 韓大元 中国人民大学法学院院長

● 史際春 中国人民大学経済法学研究中心主任 北京市人民
代表大会常務委員会委員

司会：楊東（中国人民大学法学院副教授）

第一段階：ブラジル、日本、中国の独禁法制度及び実務の最新発展

司会：呉宏偉（中国人民大学法学院教授）

主題報告段階：

14:20～15:00 阿部 博友教授

議論段階：

15:00～15:40

15:40～16:00 休憩

第二段階：中国経営者集中申告制度及び実務の最新発展

司会：呉漢洪（中国人民大学法学院経済学院教授）

主題報告段階：

16:00～16:30 （商務部独占禁止局処長）

議論段階：
16:30～17:40

記念撮影

18:00～ 懇親会（中国人民大学周辺のレストラン）